

もいのにぎわい通信

2022年5月28日 定例活動報告

日時：2022年5月28日（土）9：00～12：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 20～28℃ 湿度 63% 風向 西南西 風速 6.4m

参加者：44人：子ども6人、大人38人（内土地改良区4人）

■活動

9：00 スタッフ集合（植樹祭準備）

植樹祭会場に苗木、肥料、道具を運搬

9：20 受付・集合

9：45 植樹祭開始

挨拶 千葉市板倉・大椎土地改良区：橋本理事長

グリーンウェイブの意義の説明：金井理事長

苗木の植え方の説明：星野さん

参加者全員でニレ5本を植える。

10：20 最後に和田さんのカウントダウンで苗木に水をあげる。

10：25 集合写真

10：35 植樹場所（5箇所）に移動

植樹開始（ヒノキ10本、フデガキ・クリ各1本、イチョウ2本、イチジク3本、
プラム2本、センダン3本、ハナミズキ2本、ブラツクラズベリー1本）合計30本

11：00 休憩

11：20 集合写真

11：30 作業開始

ヒマワリ・コスモスの種植え付け、キウイフルーツの摘果、除草作業、クズの蔓切、
バグホテル（昆虫の住み家）3個作成・設置

12：10 片付・解散

■活動報告

昨日の大雨から一転して五月晴れの素晴らしい青空になりました。急な30度越えの予報で熱中症に気をつけましようとして報道していました。

参加者は総勢44人で大人38名、子供6名でした。特筆すべきはスパイラックス・サーコさんから8名の参加をいただいたこと、高校生4名の参加をいただいたことです。若い参加者の力もあって30本の苗木の植樹を無事終えることができました。特に、北端のミゾグサレ病による伐採木の跡地に植えるヒノキ10本は、固い土と残った根っこに苦しみられて予定通りに植えられるのか心配していましたが、時間通りに植えることができ本当にホッとしました。

30本の苗木の植え付けを終えて休憩の後は、ヒマワリとコスモスの種の植え付けチーム、キウイフルーツの摘果を行うチーム、クズの蔓切りチームに分かれ12時までミッチリ作業を行いました。暑かった

のには違いはないのですが、まだ比較的風も爽やかで良い1日でした。
皆さんご協力有難うございました。

(記録:金井章男)

.....
お知らせホームページもご覧下さい→ <https://g-cycle.sakura.ne.jp/>

次回の定例会は、6月25日(土)(雨天の場合6月26日(日))作業は午前中のみとし、除草作業、苗木の枝の剪定、間伐材の片づけなどを行います。



集合写真



植樹祭開催



司会 星野さん



橋本理事長挨拶



金井理事長グリーンウェイブを説明



苗木の植え方の説明



全員でニレの苗5本を植える。



カウントダウン後の苗木への水遣り





ニレ5本植樹の集合写真



ヒノキエリアの植樹





イチジクの植樹



イチジクの植樹



プラムの植樹



腐葉土運搬



フデガキの植樹



ハナミズキの植樹



プラムの植樹



センダンの植樹



センダンの植樹



以前植樹したプラムによろやく実がつかしました。



休憩



バグホテル作成



キウイの摘果作業



コスモスとヒマワリの種まき



ナワシログミの試食



バグホテルの設置



作業終了・解散



クワガタとコクワガタ



クワガタのメス

<参考>

Greenwaveは国連の提唱するもので、国際生物多様性の日（5月23日）現地時間10時に世界中で植樹をしましょうという運動です。現地時間の10時に行くと時差があるので地球を一周する緑のWAVEが駆け抜けるといったイメージを訴えているのです。この場所で何時からやっているのか調べたら2010年の5月22日が最初ようです。この日は98人の参加でもっとにぎやかだったようです。

<https://g-cycle.sakura.ne.jp/morimori/oteire20100522/20100522menu.html>

今年は13回目のイベント参加だったわけです。メモリアルのため2010年と2015年の写真を掲載してみました。

2010年グリーンウェイブ植樹祭



2015年グリーンウェイブ植樹祭

